（平成20年度実施事業）

事　業　評　価　表

京都府南丹市

事業CD. 0106202 - 03000　　作成日: 平成21年05月15日

事業名	特用林産振興事業	事業運営方法	□直営　□一部委託　□全部委託　☑補助等	所管部署名等
細事業名		委託先	□民間　□外郭団体　□NPO　□教育機関　□自治会・地縁団体 □その他（　）	農林商工部 農林整備課 担当: 谷　裕之
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業　政策体系CD: 234 □新規事業　□時限事業（平成　年度迄）	関連法令・条例等		

【事業の概要】

①施策で目指す目標との関連付け
　丹波マツタケの増産に向けて取り組みをされている協議会への活動助成をする。

②事業を実施する必要性
　特用林産物の生産振興には必要な事業である。

③未実施事項
　計画どおり実行できた。

④他にも効果が見込める施策があるか
・第２章１　豊かな緑と清流を守る
　森林病害虫等防除対策事業の推進により、病害虫等を早期に駆除し、又その蔓延を防止し、森林の保全を図る。

【事業費の推移】

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額		千円	136	80	64	212	56
うち一般職、嘱託職、臨時職給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	136	80	64	212	56
職員等従事人員		人/年	―	―	0.03		
人件費		千円	―	―	150		
事業費総額		千円	―	―	214		

【主な支出の内訳】

マツタケの増産を図るため活動されている協議会への活動助成　64千円（補助金）
（八木町マツタケ生産振興協議会　64千円）

【近隣市町村の取り組み状況】

近隣市町村の状況は把握していない。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

前年度評価なし

【所属長総括評価】

①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
　特用林査物の生産振興、森林の景観保全対策
②当該事業のアピール事項
　協議会活動の必要性。
③反省点、今後の展開・方向性等
　天然林の景観保全を含めた方策を検討いただく協議会の取組は今後も必要である。

平成20年度実施事業

事 業 活 動 記 録

政策体系CD	234	事　業　名	特用林産振興事業		
事業CD.	106202-03000	細 事 業 名			
所管部局	農林商工部	所管課	農林整備課	担当	谷　裕之

106202-03000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
補助金交付	丹波マツタケの増産に向けて取り組みをされている協議会へ活動補助金を交付する。	H21.3	特用林産物の生産振興、森林の景観保全に対する取組の方策等、協議会活動への取組支援が図れた。